

まほろば秦野通信

令和5年8月25日

タイトル	<p>～ふるさと秦野を学ぶ子どもたち～ 関東大震災から100年、震生湖誕生100年 ふるさと科トライアルプロジェクト</p>
When (いつ)	<p>9月1日(金曜日) 9:30～11:00 ※取材をご希望の場合は、8月30日(水曜日)までに生涯学習課へご連絡をお願いいたします。</p>
Where (どこで)	<p>震生湖(所在地:秦野市今泉1814、駐車場あり。)及び周辺の慰霊碑等</p>
Who (だれが)	<p>【講師】<small>こいずみ つとむ</small> 小泉 勉*さん 【受講者】本町小学校3年3組の児童29人 ※秦野市今泉在住。南地区自治会連合会震生湖部会事務局、秦野市震生湖100周年記念事業検討懇話会メンバーを務める。</p>
What (なにを) How (どのように)	<p>関東大震災発災日の9月1日に合わせて、震生湖の成り立ちや歴史に詳しい小泉さんを講師に迎え、学習会を開催します。 また、当日は周辺の慰霊碑を巡り、関東大震災で亡くなられた方への鎮魂の祈りを捧げます。</p>
Why (なぜ)	<p>震生湖は、国内で7件ある「動物 植物 地質鉱物 関係の国登録記念物」のうち唯一の湖であり、地質遺産となっています。 特に学術的にも貴重な地質遺産である「<small>いちきさわ</small>市木沢の露頭」は、地盤変動の痕跡を観察することができ、震災遺構として、防災教育の観点からも貴重なふるさと秦野の学習資源です。</p>
過去の実績	<p>教育委員会では、秦野の特色ある教育活動として「ふるさと科」のカリキュラム策定に着手しており、震生湖誕生100年を契機に、各校に学習資源としての活用を昨年度から呼び掛けています。</p>
今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・本市では、9月2日(土曜日)に震生湖誕生100周年記念式典を開催し、震災の記憶と教訓を伝え、自然豊かで皆に愛される震生湖を後世に引き継いでいきます。 ・横浜国立大学で9月17日(日曜日)、18日(月曜日)開催の「ぼうさいこくたい2023(内閣府、防災推進協議会、防災推進会議による実行委員会主催)」に、本町小学校、南が丘小・中学校がパネル展示で参加。 ・子どもの市展などのさまざまな機会を活用し、学習成果を発表予定です。
問い合わせ	<p>◆取材申し込み・当学習会に関すること 生涯学習課 担当:水島 電話:0463(84)2792 ◆ふるさと科に関すること 教育研究所 担当:市川 電話:0463(77)1843</p>